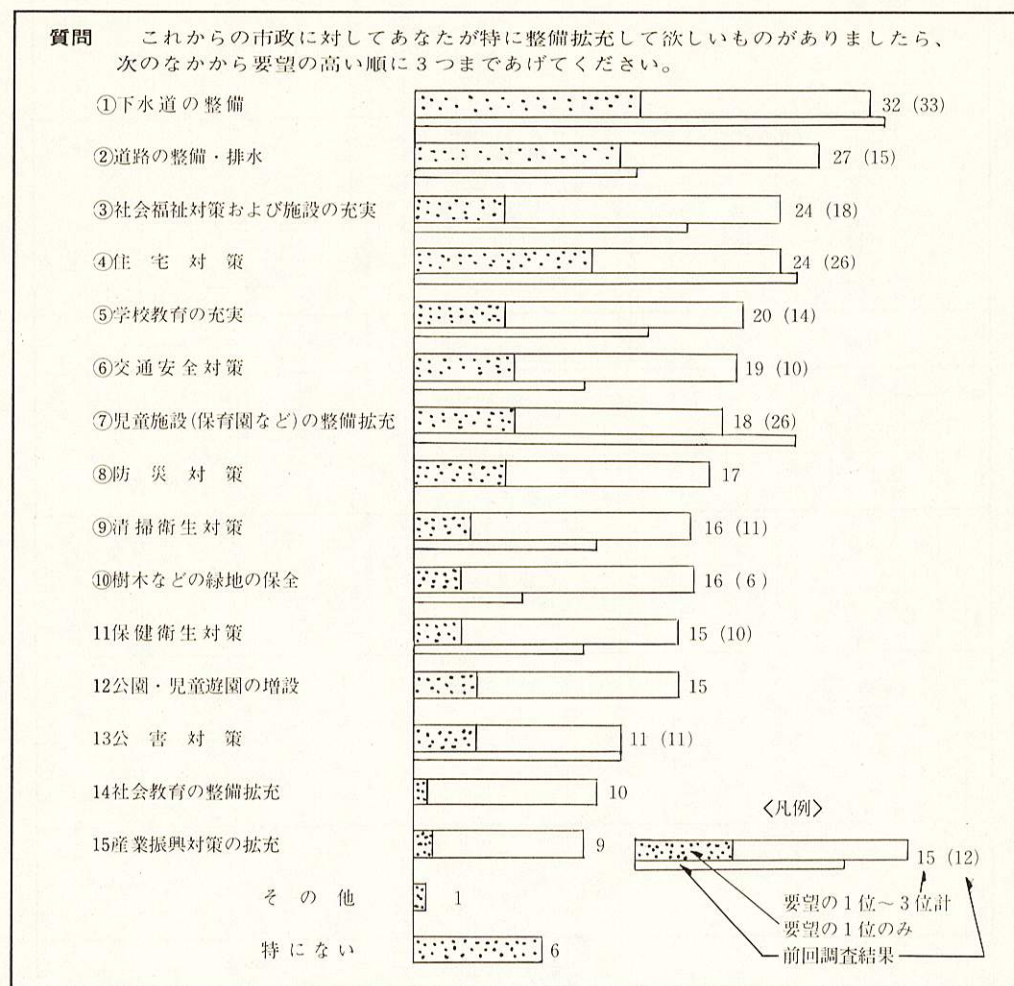


重 点 施 策

IV. 重点施策



生活環境の全般を通して重点施策としては「下水道の整備」が第1位としてあげられている。次いで「道路の整備・排水」「社会福祉対策」「住宅対策」が上位にあがっている。部分評価の項で道路環境の不満が高かったように道路環境に対する要望が高い。

要望の第1位としてあげられたものをみると、「下水道の整備」と「道路の整備・排水」「住宅対策」の3項目が多い。「社会福祉対策」は2位、3位としての要望が多く、1位としてはあまり多くない。したがって緊急度としてはやや落ち、副次的に望まれる施策といえよう。

前回調査結果と比べると第1位の「下水道の整備」は変わらないが、2位、3位が「住宅対策」「児童施設」から「道路の整備・排水」「社会福祉対策」へ変わったのが特徴である。なお、前回とは項目、選択方法などが異なり、厳密には前回と比較することはできない。

20%以上		下 水 道	道 路 整 備 排 水	社 会 福 祉 対 策	住 宅	学 校 教 育	交 通 安 全	児 童 施 設	防 災	清 掃 ・ 衛 生	緑 地 保 全	保 健 衛 生	公 園・ 児 童 遊 園	公 害	社 会 教 育	産 業 振 興
全 体		32	27	24	24	20	19	18	17	16	16	15	15	11	10	9
ブ ロ ッ ク	A	++46	+ 33	23	24	21					20	+ 21		+	-	
	B	++46	+ 36	27	20			-				-	+ 20			
	C	--20	-	26	21	+ 26		◎ 34		-	-	+25	-	+		
	D	29	23	+ 29	26		+ 26			20	20					+
	E	- 26	+ 32	25	-		21	-				-		-		+
	F	28	24	21	21		+ 26	-	20	20			+ 21			
	G	- 25	25	23	+ 29	20		+ 26								
性	男	33	26	24	27	20										
	女	32	26	24	22		21	21								
年 齢	未 婚	36	+ 32	+ 32	28	--	-			20	+ 24	-	+ 20			
	既 婚	20~34	- 23	- 22	-	+ 31	22	◎ 43			-	+ 22	+ 20			
		35~44	31	24	25	21	◎ 39	+ 25	--							
		45~54	++42	27	25	21	-	--		20		-				
		55~	32	+ 36	27	--	▲	21	-	21	+ 21	+ 23	-			
職 業	勤 勞 者	32	25	24	27	20										
	自 営・管 理 職	29	28	25	22	23	-	--	20	+ 23		-				+
	主 婦 専 業	29	24	21	22	22	+ 25	+ 23								
	勤 勞 主 婦	29	- 21	25	27	21			+ 24			-				
	無 職	+ 41	◎ 44	25	-	--			-		+ 24					
居 住 歴	出 生 時	20~34歳	34	26	21	21		+ 26	++30			-	++28	-		
		35歳~	32	26	21	-		--	+ 25	++28						++23
	転 入 者	S29年以前	++42	30	25	--	--	+ 25	-	21	+ 23	+ 25	-			
		S30~S39年	35	27	28	28		--								
		S40~S49年	- 25	25	23	26	+ 29	22	21							
		S50年以降	33	26	22	+ 29		++30	-		-	+ 24	+ 22			
住 居 形 態	持 家	++46	+ 33	21	▲	21	20	-								
	借 家	--22	24	26	◎ 52			-		20	-					
	公 営 住 宅	▲		25	+ 29	23	21	++30	+ 23			+ 24	-			
	ア パ ー ト 他	- 23	-	+ 33	◎ 44	-						-	+ 20	-		
就 業 地	市 内	28	25	23	24	21		-	21			-			+	
	市 外	35	27	27	27											
	非 就 業 者	32	28	22	21		+ 24	22								
定 住 意 向	ずっと住み続けたい	+ 38	29	24	-	22	22	-								
	当分住みたい	- 25	28	24	+ 30	20		+ 26						+		
	不 安 定	31	- 22	28	++34			20								
全 体 評 価	住 み よ い	33	- 21	22	25	21	22	21	20		20					
	普 通	30	31	26	24	20										
	住 み に く い	+ 38	28	23	25	-	22			-	-	+ 21		++21		

注) 1. ◎は全体値より15%以上高

++ ♫ 10% ♫
+ ♫ 5% ♫
- ♫ 5% ♫低
-- ♫ 10% ♫
▲ ♫ 15% ♫

2. ○囲み数字は属性間第1位

要望の高いものについて属性別にみると、「下水道整備」はA・B地区ごとに多く45%を超える。公営住宅の人を除いていずれも要望が20%を超えており、主要な施策とされている。「道路の整備・排水」もA・B・E地区に多い。

その他目だったところをあげるとC地区と、既婚の若い人は「児童施設」の要望が高い。「学校教育」は既婚の35～44歳の人に要望が高い。

「住宅対策」は借家・アパート生活者の主要な関心となっている。なお、公営住宅の人は特に集中して高い要望はなく比較的恵まれた生活環境にあるともいえる。

また全体評価で住みにくいとしている人は、住みよいとしている人と比べると、「道路整備・排水」「保健衛生」「公害」に要望が多い。住みよいとしている人は「児童施設」「防災」「緑地保全」に要望が多い。これらの整備はより住みよい生活環境として必要なこととされている。